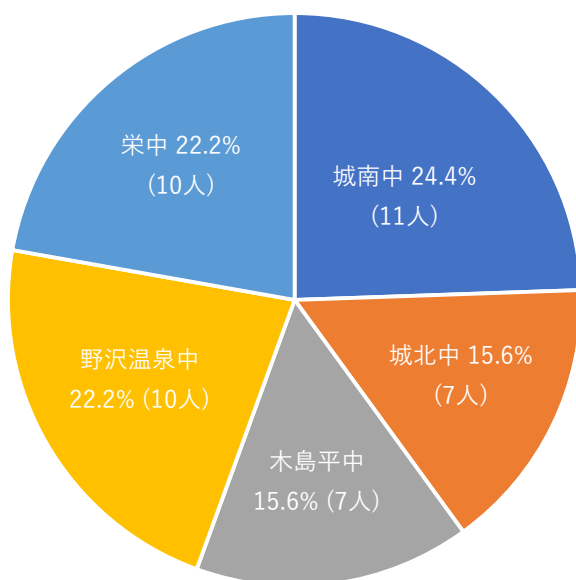
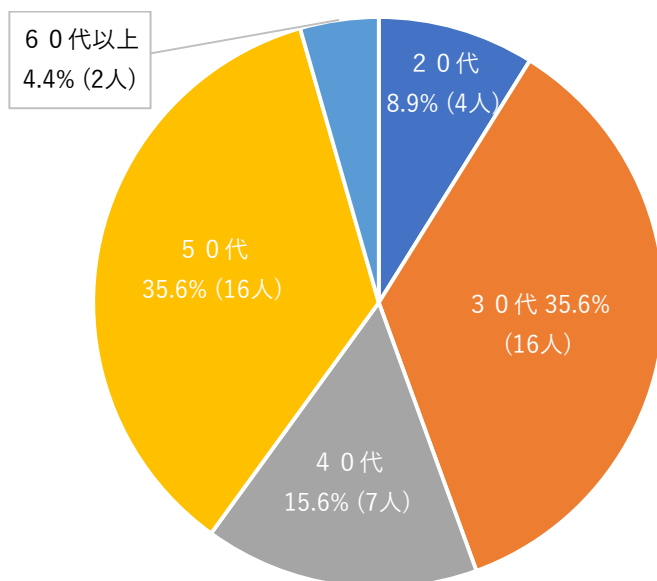


学校部活動地域移行に係るアンケート結果（中学校教職員）

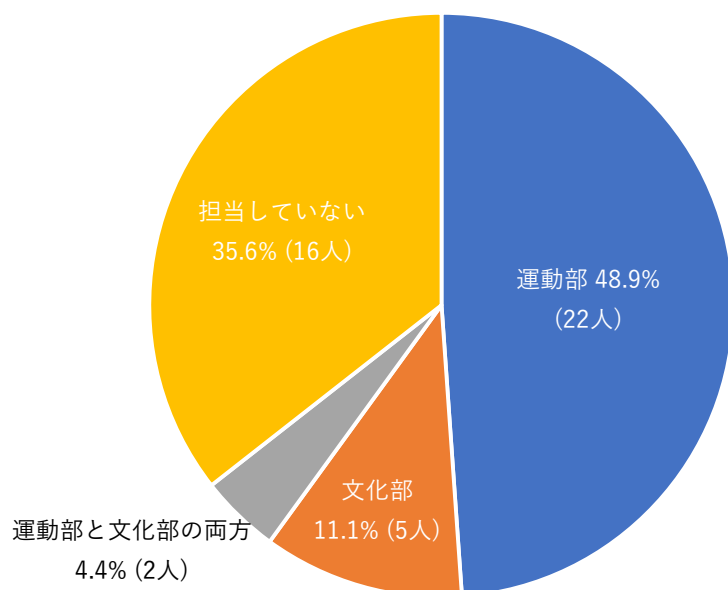
問1 あなたの所属する学校について（n = 45）



問2 あなたの年代について（n = 45）



問3 あなたが現在、担当（顧問）している部活動は何ですか。（n = 45）

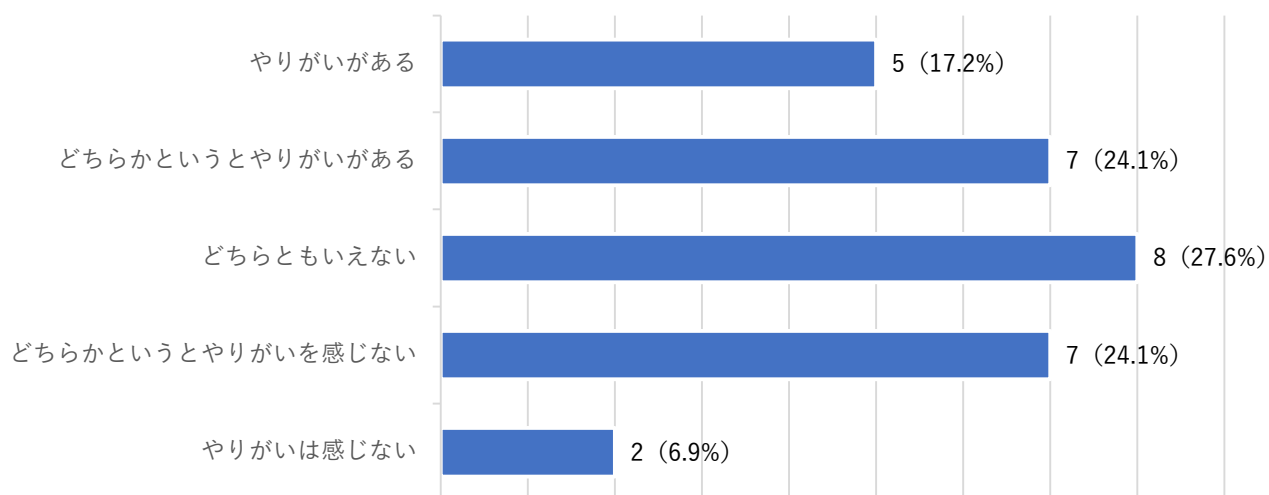


【問3で「運動部」「文化部」「運動部と文化部の両方」と回答した方のみ回答ください。】

問4

(1) 部活動の指導について（n = 29）

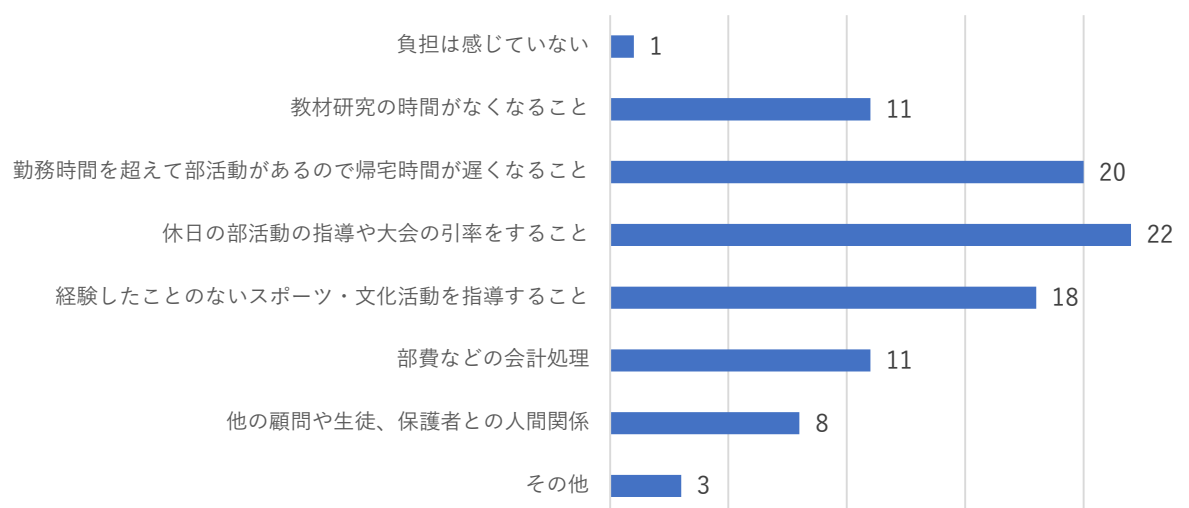
（単位：人）



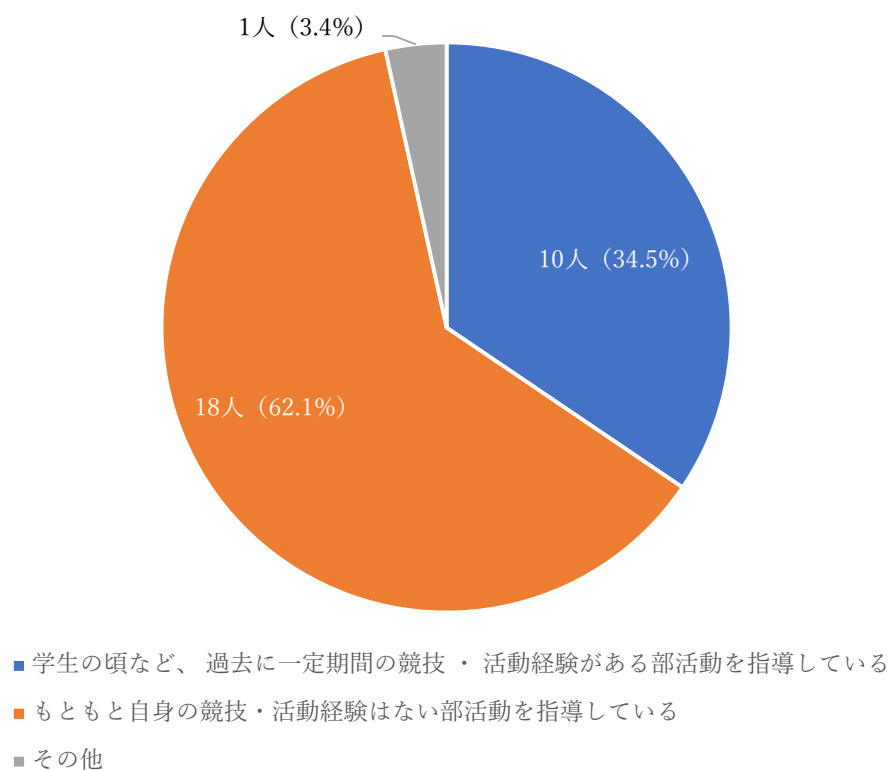
問 4

(2) あなたが、部活動の顧問をしている中で、どのようなことを負担に感じますか。(複数回答可)

(単位：人)

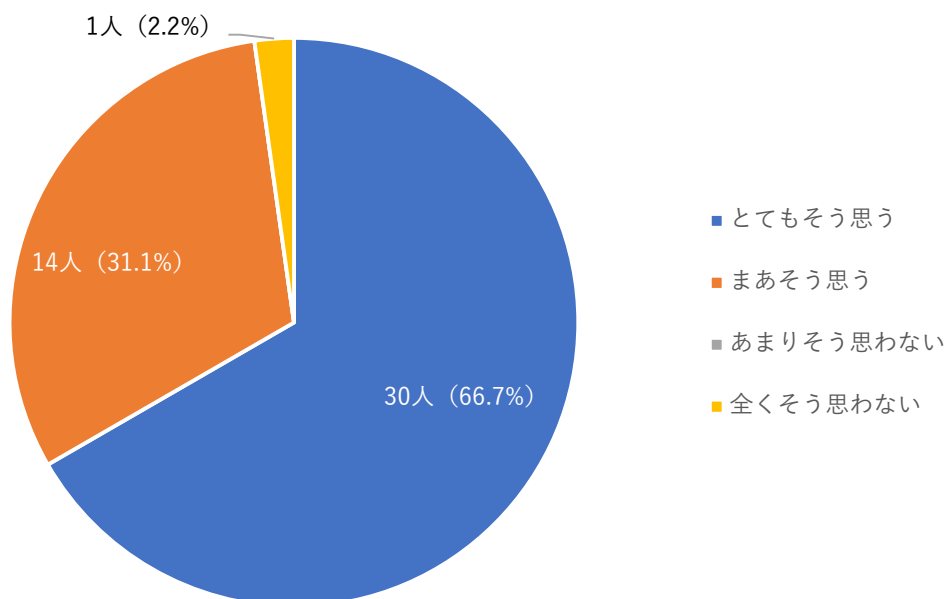


(3) 今、担当（顧問）している部活動の競技・活動経験、指導経験について教えてください。(n = 29)



【部活動について、教職員の働き方改革を進める上での問題（例：時間外労働の要因となっている等）について】

問5 あなたは現在の部活動の在り方を変える必要があると思いますか。(n = 45)

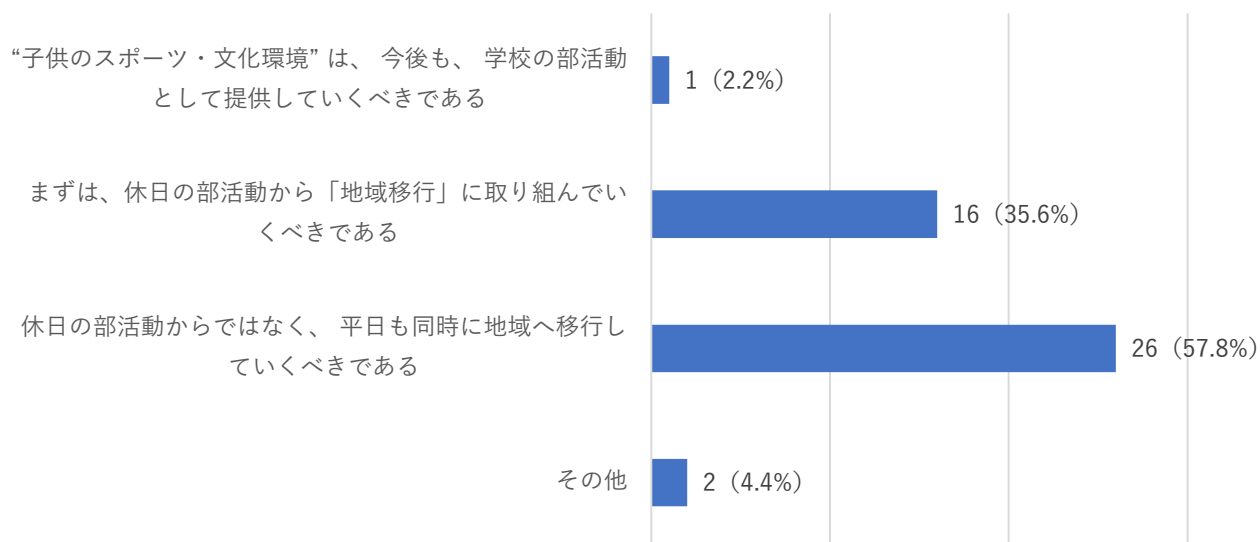


【「部活動の地域移行」について考えをお聞かせください。】

問6

(1)「部活動の地域移行」について、あなたの意見に最も近いものは次のどれですか。(n = 45)

(単位：人)

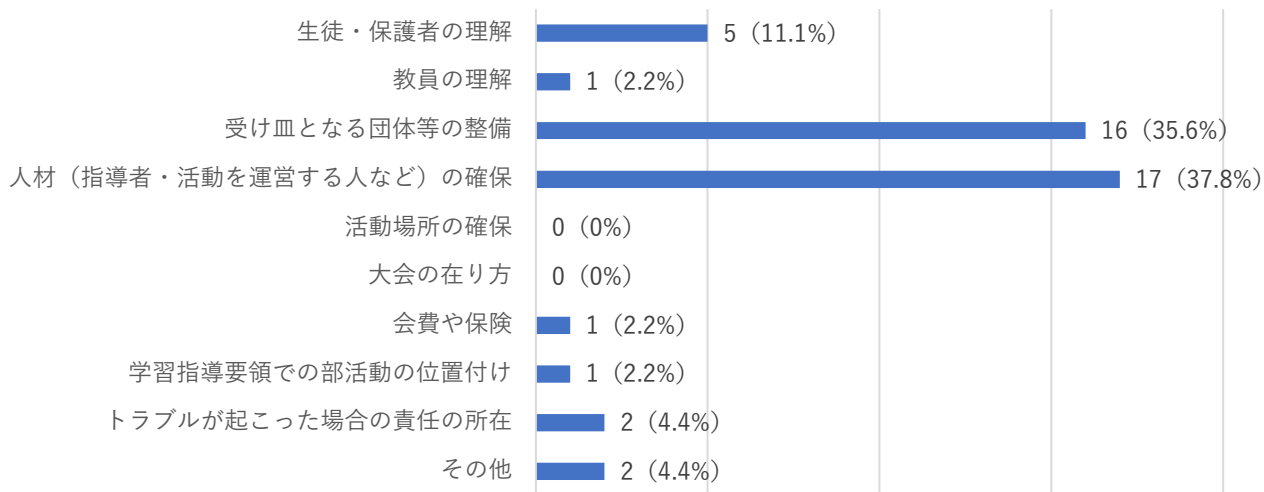


(その他の内容)

- ・ 課題が多すぎてわからない
- ・ 正解が見つからない。(わからない)

(2)「部活動の地域移行」に向けて、解決すべき最も大きな課題は何だと考えますか。(n = 45)

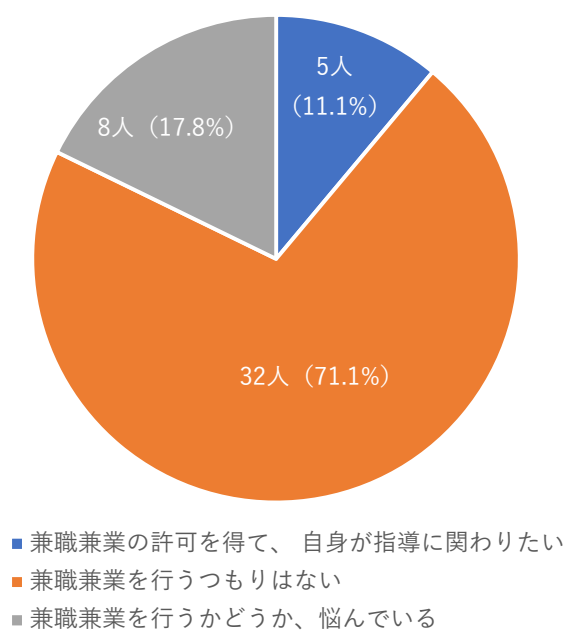
(単位：人)



(その他の内容)

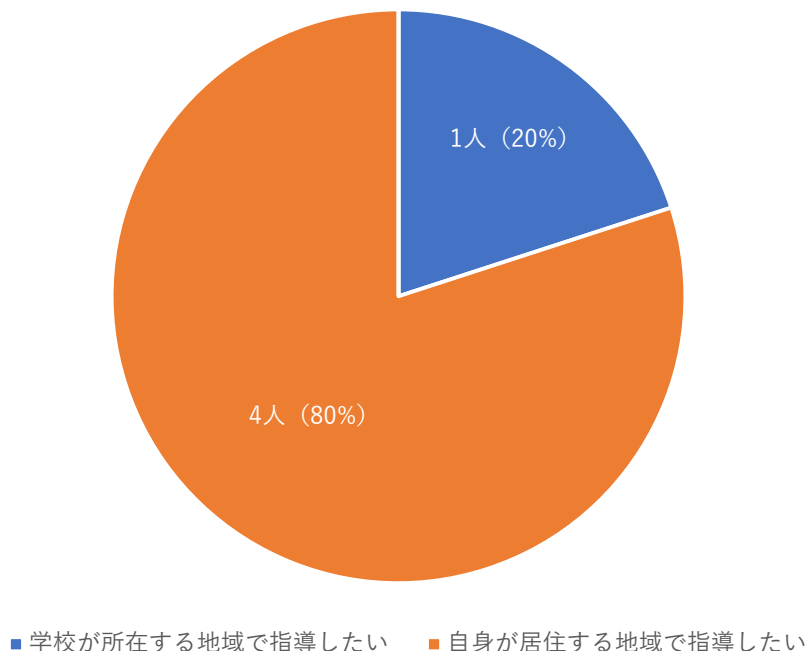
- ・地域移行する際の保護者負担の軽減
- ・送迎など

(3) 休日の部活動が「地域移行」された場合、あなたの指導への関りについて、どのように考えますか。
現在の気持ちをお聞かせください。(n = 45)



【問 6 (3) で「兼業兼職の許可を得て、自身が指導に関わりたい」を選択された方のみ回答してください。】

問 7 指導する地域について、どこで指導したいと考えますか。(n = 5)



問 8 地域移行について何か不安や懸念がありますか。

- ・ 地域移行をした際には指導料が十分に支払われるようにしてほしい。体罰の問題について、教員と同じく地域にも広報してほしい。
- ・ 送迎も含めた保護者負担がどのくらいになるのか。家庭で部活動の活動場所に送迎できない生徒は参加出来ないのか。
- ・ 生徒数の減少により広域での活動になるのかもしれませんが。活動拠点が離れている場合、特に平日の活動への参加が難しくなるのではないかと思います。自治体を越えての活動の場合もあると思うので、学校間だけでなく、自治体間での連携も重要になってくるのかと思います。
- ・ 休日の活動を広域で実施する場合、栄中からだと送迎の心配がある。行政に依頼したい。
- ・ 多すぎです
- ・ 飯山市として地域移行をするのか？居住地で指導を望む場合、勤務地で顧問をしていれば不可能になる。市町村単位だけでは実現しないと感じる。やれる人が指導をすればよいのか？学校の部活動と同じようにルールや約束事を設けていくのか？今現在存在しているクラブチームと部活動の地域移行は全くの別物だと感じているが、混在して考えているように思う。
- ・ スキー部の場合、市との連絡協議会や親の会、大会運営に顧問が携わっているが、部活がなくなった場合どのように運営していくのか不安や懸念があります。

- ・ 結局、指導者を確保できず、今まで通りになってしまうのではないかな？
- ・ 地域によって進み方が変化してしまうと、移行できないのではないかなと思う。
- ・ 不安や懸念ではなく、中学校の教員がボランティアで行うべきではないと思います。一刻も早く地域移行を進めるべきと考えます。
- ・ 具体的にどれくらい進んでいるかが不透明
- ・ 地域移行としていくなら、平日も含めて全て学校と切り離してほしい。平日は学校と言われても、種目によって（特に集団種目）平日と休日でコーチが変わるのであれば、一本化した方が良いと思う。人材不足が懸念されているが、結局中学の顧問がコーチとして活動するのは地元でもない限り難しいのではないかな。
- ・ 保護者、生徒への説明を丁寧に行い、共通の願いを持って進めて行きたい。
- ・ 大会のエントリーなど事務処理は教員の負担になることに変わりはないのだろう。軽減されるとはいえない。
- ・ 保護者や地域の方々の学校に対する目や考えが不安です。今まで提供していたサービス(部活動指導や大会引率)をしなくなると保護者方が学校に対して悪い印象になりそうで怖いです。それをどう理解してもらうかが鍵だと思います。
- ・ 経験のある部活ならいいが、経験のない部活ならどうしようか考える
- ・ 学校との関わりがどうなるか。
- ・ コーチとの関係性で問題が起きた時に子供や保護者が相談できる窓口などあればと思います。
- ・ 健康管理について留意して頂きたい
- ・ 学校間・地域間格差が生じていることに、懸念を覚えます。
- ・ 指導者が見つからない場合、結局学校職員がやることになるのではないかな？
- ・ 指導者が教員ではないので、技術指導(大会で勝つ事)を優先しすぎるのでは…。中学生という精神的な面や人間性も考慮し、周囲への気遣いや礼儀なども大切に指導してほしい
- ・ 保護者の負担（送迎や金銭面）

現在、部活動の担当（顧問）をしている教職員 64.4%のうち、部活動の指導についてやりがいがある（やりがいがある・どちらかといえばやりがいがある）とする回答は 41.4%であり、27.6%が「どちらともいえない」と回答しています。

また、62.1%の教職員が、「もともと自身の競技・活動経験はない部活動を指導している」と回答しており、「学生の頃など、過去に一定期間の競技・活動経験がある部活動を指導している」の 34.5%を大きく上回っています。

部活動の地域移行について、「休日の部活動からではなく、平日も同時に地域へ移行していくべきである」という回答が最も多く、課題と考えることについては、「人材（指導者・活動を運営する人など）の確保」が最も多く、次いで「受け皿となる団体等の整備」が多くなっています。この点について、部活動を地域クラブ等に移行した場合の指導者を確保し続けられるか、あるいは地域クラブ等が今まで教員が担っていた役割を担っていけるのかどうかに不安があることを示していると推測されます。